

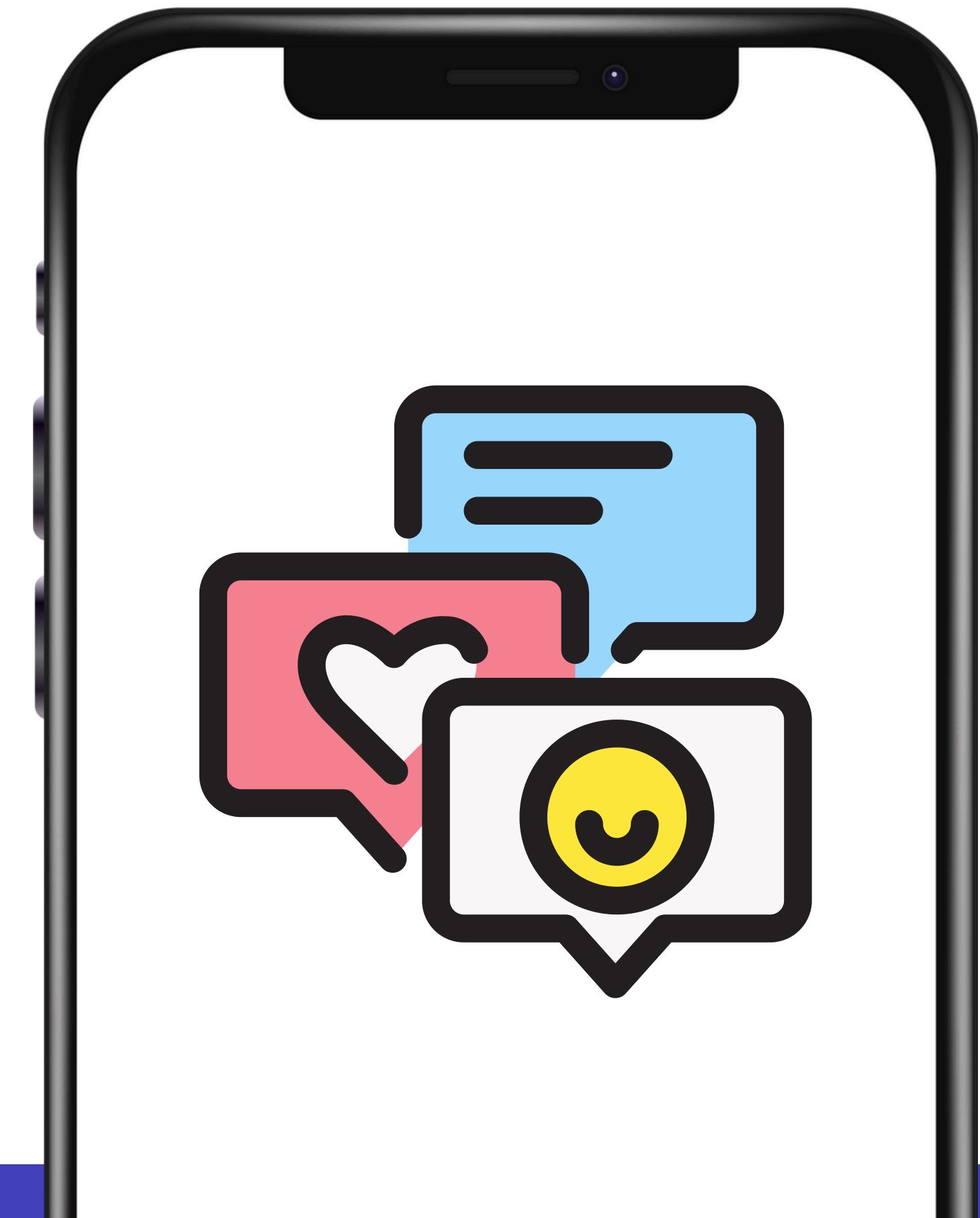


広告代理店担当者必見

Cookie廃止時代の リマケ手法3選

無料ホワイトペーパー

一番は〇〇マーケティングが効果的！！



目次

- 
- 01 Cookieの仕組みについて
 - 02 3rd Party Cookieの規制動向
 - 03 Cookie規制のビジネスへの影響
 - 04 Cookieレス対応のリマケ手法3選



まずはCookie規制について
理解を深めよう

Cookieの仕組みについて

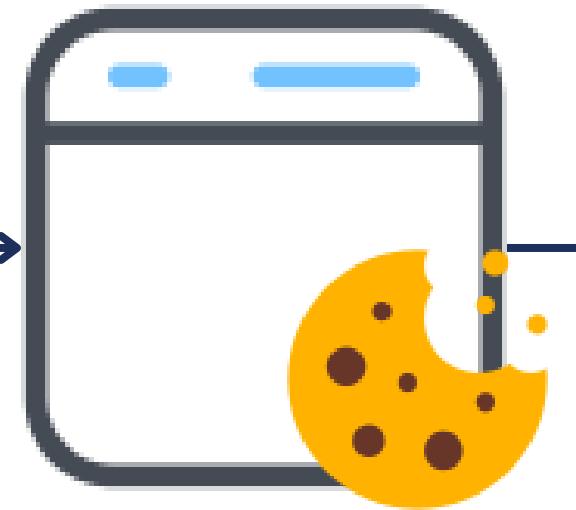
anybot[®]
by Evolany

ユーザーの識別情報や行動履歴を記録するデータ。
次の訪問時にユーザーを識別して情報の提供が可能に。

①webサイトを
初めて訪問(※1)



②ユーザーごとの
Cookie発行



③再訪時はCookieを参照して
ユーザーを識別 (※2)



※1 初訪問は、ブラウザごとに判別している。
※2 有効期限の到来、ブラウザキャッシュの削除、セッション終了の場合はCookieが無効になってしまう。

1st Party Cookieとは

ユーザーの訪問分析を目的として、訪れているドメインから発行されているCookieのこと指します。

①webサイトを初めて訪問(※1)



ドメイン：A.com

②ユーザーごとのCookie発行



ID : 1234



ドメイン：A.com

※1初訪問は、ブラウザごとに判別している

3rd Party Cookieとは

広告リターゲティングやABテストに仕様される目的で、訪れているドメイン以外から発行されているCookieのこと。

①webサイトを初めて訪問(※1)



ドメイン：A.com

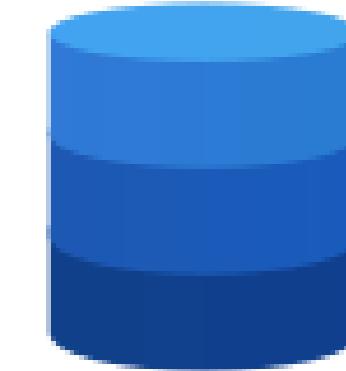
②ユーザーごとのCookie発行



ID : 1234

B.comから発行

ウェブ広告媒体



ドメイン：B.com

※1初訪問は、ブラウザごとに判別している

3rd Party Cookieの利用規制について



昨今プライバシー保護強化の動きが強まり、Cookieを利用したリターゲティング広告が利用しづらくなっています。



Appleでは..

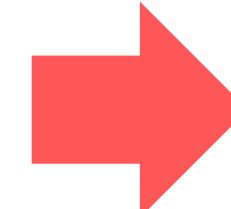
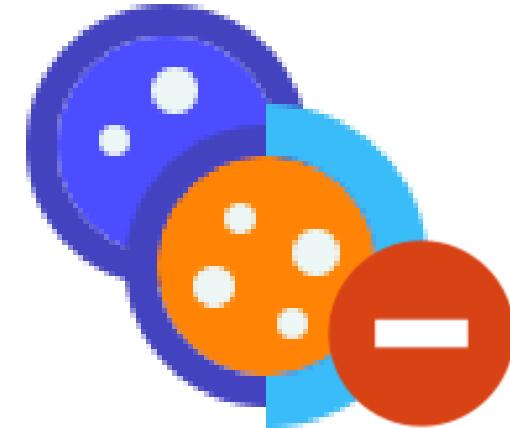


ITP

- SafariやiOSでは、3rd Party Cookieの規制をすでに強化。



Googleでは..



- 2024年内に、3rd Party Cookieを全面廃止する予定。

Chromeの市場シェアは約65.12%で、Safariは18.17%となっています ([Oberlo](#)より)。主要ブラウザが3rd Party Cookieの使用を廃止していく中で、広告業界は新しいターゲティング技術の導入が必要

Cookie規制がビジネスに及ぼす影響

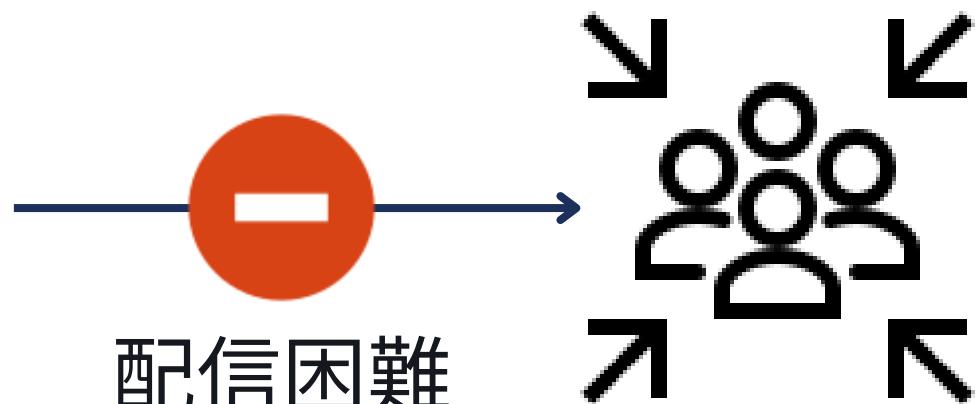


ウェブ広告の効果が低下する可能性があり、広告運用以外でのリターゲティング手法の検討が必要。

リターゲティング広告への影響



リタゲ広告



配信困難

自社サイト訪問ユーザー

CV獲得への影響

CPA高騰の例

CPA 5,000円 → CPA 7,000円

リターゲティング以外の
リマケ手法の採用が必須。



その悩みに対して
Cookieレスに対応した
マーケ手法3つを紹介!

1st Party Cookie活用のパーソナライズ施策

自社サイト内で1st Party Cookieを収集・活用する。



具体的な活用方法

ユーザー行動に合わせて
パーソナライズ施策を実施！



カート追加を
X日前に実施



カート追加行動をCookieを
元に判別し、リマインドメ
ールを配信。



活用メリット

1

3rd Party Cookieに依存せずに、
ユーザーの関心や行動に基づい
たパーソナライズが可能。

2

一般的に信頼性が高く、
プライバシー規制にも適合しやすい。

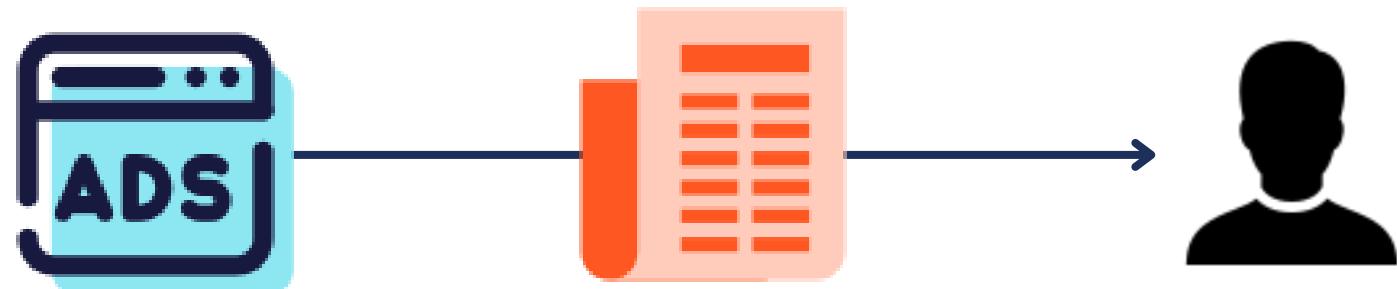
コンテクストターゲティングでの広告配信

閲覧コンテンツに対して広告を配信する方法



具体的な活用方法

スポーツの記事を見ているユーザーに、
スポーツ専門の動画サブスクをおすすめ



記事のカテゴリごとに広告を出し分け、
興味関心に基づいた広告を配信する



活用メリット

1

プライバシー保護の観点から
優れており、ユーザーの興味に
合った広告を提供することが可能

2

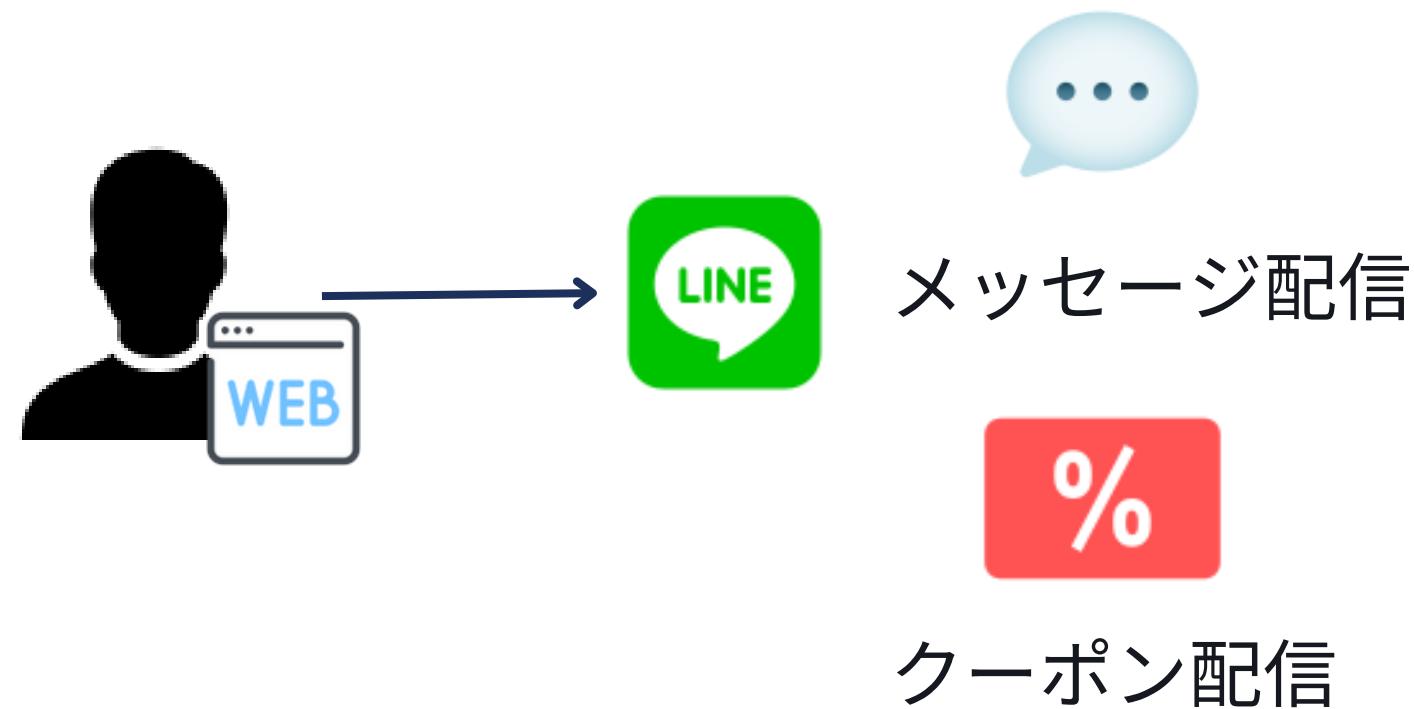
3rd Party Cookieを使用せずに
ターゲティングができるため、
規制の影響を受けにくい。

1to1のコミュニケーションを行い、CVへ誘導する手法



具体的な活用方法

Webサイトに訪れたユーザーへLINE登録を促し継続的にコミュニケーションを実施



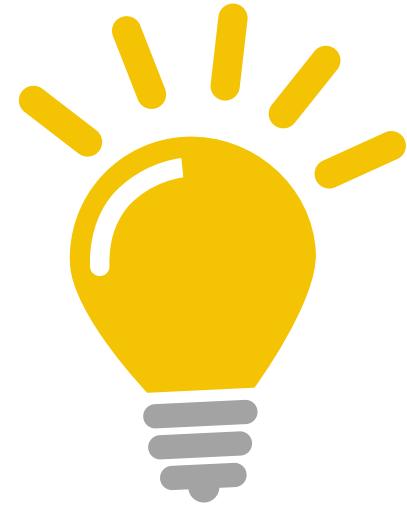
活用メリット

1

自由度が高く、その後のコミュニケーションでナーチャリング可能

2

3rd Party Cookieを使用せずにターゲティングができるため、規制の影響を受けにくい。



手法

03

LINEナーチャリングにピンときた方へ！

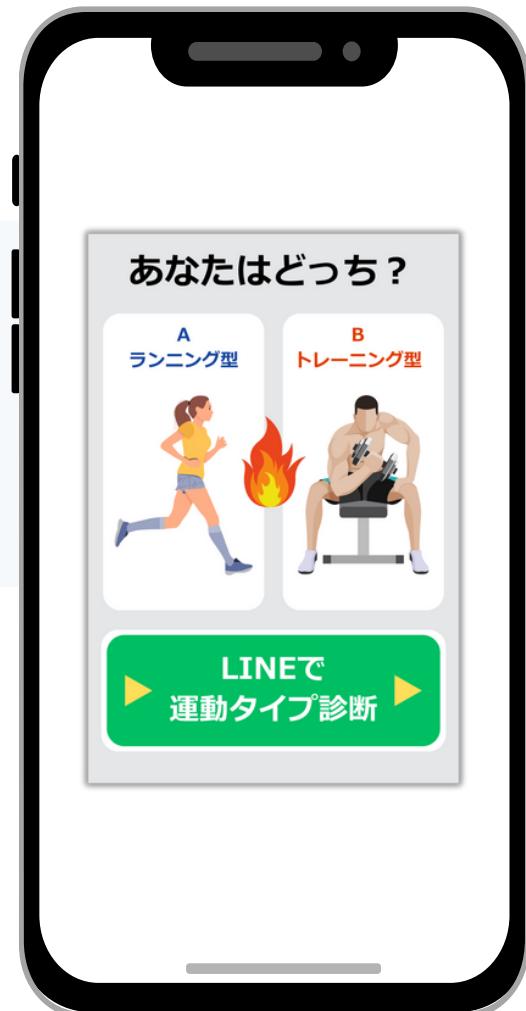
Evolanyのanybotのご紹介！

anybotのCV獲得の仕組み



①サイト離脱を防止

POPUPコンテンツで
webサイトからの離脱を防止



http://
webサイト
を訪問

②LINEでナーチャリング

クーポンやステップ配信で
見込み顧客をナーチャリング



LINE友だち
へと誘導

③コンバージョンを獲得

LINEブラウザ内の
コンバージョンは計測可能
※thanksページへタグを埋め込み



BUY
コンバージョン
を促進

リピート促進

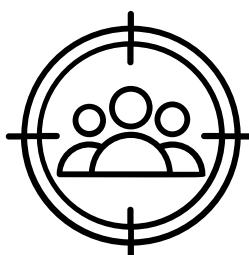
LINEコミュニケーション
anybotの特徴



顧客データをLINEのCRMに連携し、ナーチャリングに活用する



具体的な活用方法



1to1コミュニケーション

- ・顧客データに基づくユーザー分類
- ・最適化されたセグメンテーション配信



活用メリット

1

顧客理解の向上

興味関心をより深く理解できます。

2

パーソナライズドマーケティング

より個別化されたナーチャリングが可能です。

3

ターゲティングの精緻化

効果的なターゲティングにより、コストを削減できます。

anybot について

-  電話
-  Email
-  FB
-  Insta
-  LINE
-  WEB
-  QR
-  FAX
-  SMS

OMNI CHANNEL



集客から追客・接客・販促までのDX化施策のすべてをNoCodeで実現

\ DX導入・運用を全力で伴走します /

SYS & DATA HUB

-  Google Calendar
-  Google Docs
-  Salesforce
-  HubSpot
-  Shopify
-  クレカ&サブスク
-  PayPal
-  PayPay
-  LINE Pay



会社概要

社名	エボラニ株式会社
英表記	Evolany, co., ltd.
創業	2018.03
資本金	3,800万円
株主	LINE / NetStars / D4V
住所	横浜市西区南幸二丁目20番5号2F
人員	70名 (海外拠点を含む)
構成	20カ国籍/平均28歳



サービス

ノーコードの集客・接客・CRM・販促基盤

- ChatGPT・機械学習搭載
- 唯一にLINEが投資するChatbot制作基盤
- 日本初のミニアプリのノーコード制作基盤
- 日本初の自社用GPT
- 12,000社以上が利用

人道主義寄付・避難民用サービス提供
現地スタッフリモート採用



経営に苦しむ地方中小企業への
無償提供・無償企画開発運用伴走



下記の連絡先まで、お気軽にご連絡ください。

エボラニ株式会社/ Evolany Co., Ltd.

神奈川県横浜市西区南幸二丁目20番5号KDX横浜リバーサイド2F



050-5363-3284



sales@evolany.com

サービスサイト



会社サイト

